

厚生労働省和歌山労働局発表  
平成27年6月26日（金）

厚生労働省和歌山労働局  
職業安定部職業安定課  
課長 榎本 一之  
労働市場情報官 森脇 稔  
担当 電話 073(488)1160

和歌山県の労働事情 第30号

過去3年間で増加は「医療、福祉」「製造業」「建設業」、  
減少は「卸売業、小売業」

～産業別にみた雇用保険被保険者数の動向～

- 表1は和歌山の平成26年度における雇用保険の資格取得者数と資格喪失者数及び平成26年度と平成25年度及び平成24年度の年度末時点の被保険者数を主要な産業別にみたものである。
- 図1、2はそれぞれ和歌山及び全国における年度末の産業別雇用保険被保険者数の推移をグラフにしたものである。

1. 平成26年度末現在で被保険者数の多い産業は「製造業」、「医療、福祉」、「卸売業、小売業」、「運輸業、郵便業」、「建設業」の順となっている。（表1、図1）
2. 最近の3年間で増加している産業は「医療、福祉」、「製造業」、「建設業」で、減少している産業は「卸売業、小売業」となっている。（表1、図1）
3. 平成26年度末現在の産業別被保険者数の産業計に占める割合をみると、和歌山県においては「医療、福祉」が19.7%と全国の12.4%を大きく上回っているという特徴がある。

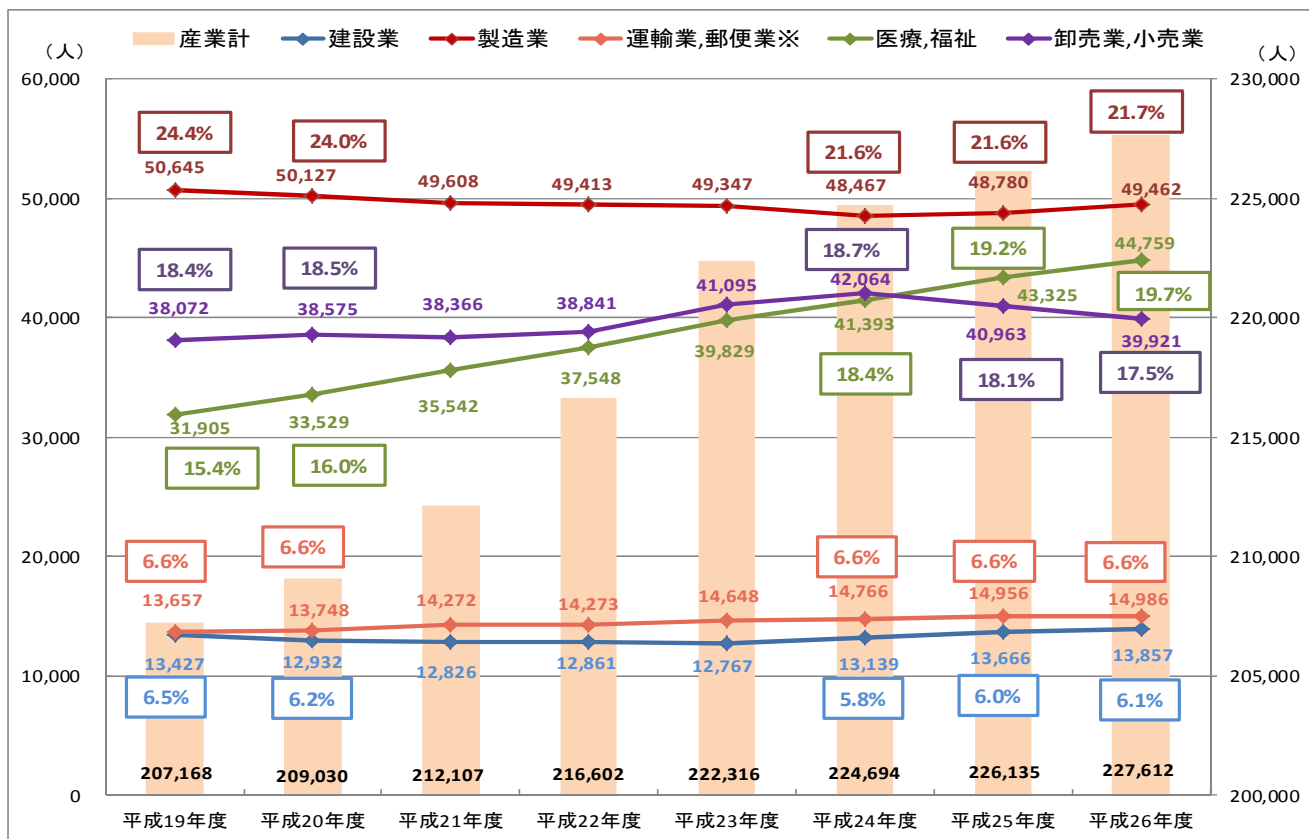
「医療、福祉」においては未充足の求人が多くあり、今後、働き方改革等を通じ雇用環境の改善が進めば、この分野での更なる雇用の拡大も見込まれるところである。（図1、2）

表1 和歌山の産業別雇用保険適用状況と被保険者数

（単位：百人）

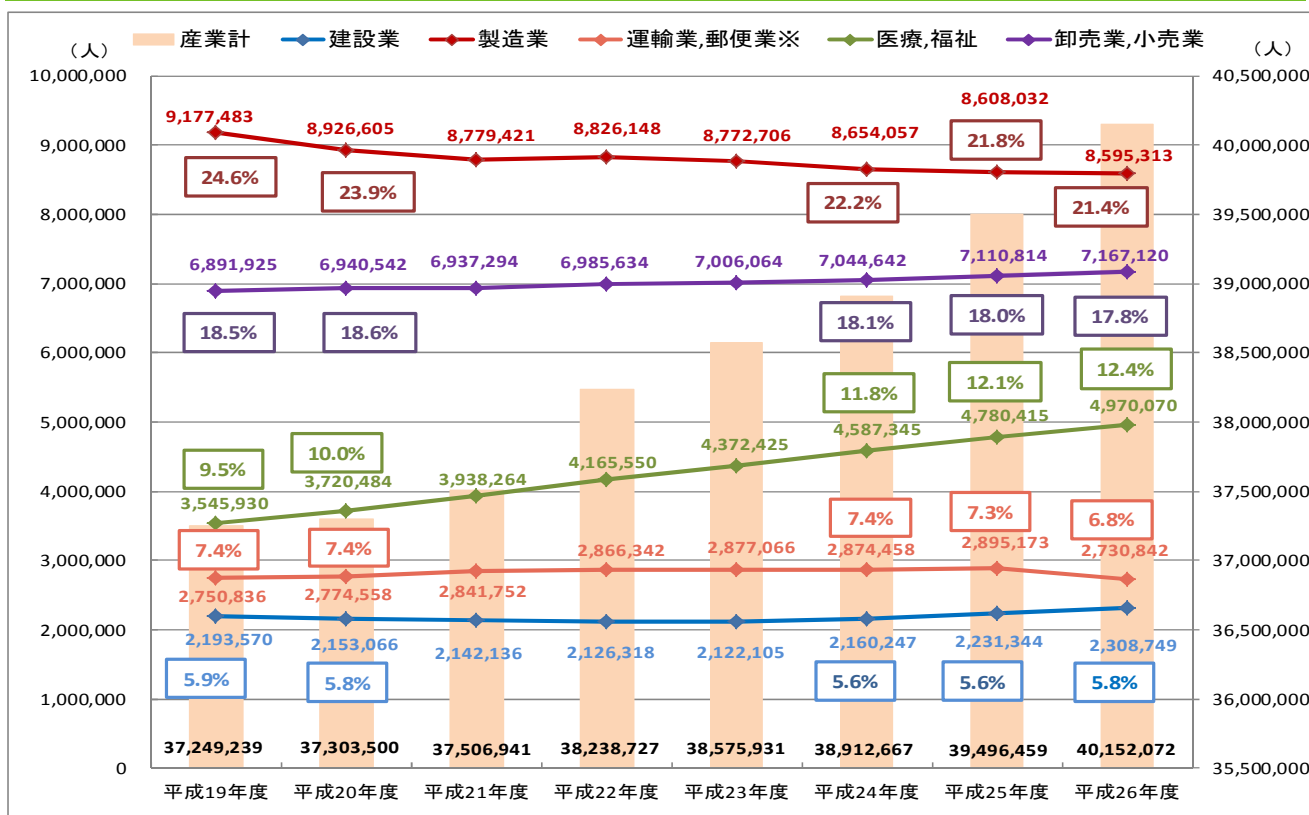
	資格取得者数			資格喪失者数				平成26年度末被保険者数			平成25年度末	平成24年度末			
	男	女	事業主	男	女	前年差	男	女	前年差	前年差	前年差				
												前年差	前年差		
合計	396	176	220	380	170	211	33	2,276	15	7	8	2,261	14	2,247	24
第一次産業	2	1	1	2	1	1	0	13	0	0	0	13	0	13	▲1
第二次産業	85	57	28	81	53	28	10	635	9	5	3	627	9	618	▲5
建設業	23	20	3	20	18	2	3	139	2	1	1	137	5	131	4
製造業	62	37	26	60	35	25	7	495	7	4	3	488	3	485	▲9
第三次産業	309	118	191	297	115	182	23	1,628	6	1	5	1,622	6	1,616	30
運輸業、郵便業	22	17	5	22	18	4	1	150	0	▲1	1	150	2	148	1
卸売業、小売業	66	23	43	73	24	48	10	399	▲10	▲3	▲7	410	▲11	421	10
医療、福祉	90	22	69	75	17	58	2	448	14	4	10	433	19	414	16

図1 和歌山の産業別雇用保険「年度末被保険者数」



注) 棒グラフは右目盛。折れ線グラフは左目盛。枠内の数字は産業計に占める割合。

図2 全国の産業別雇用保険「年度末被保険者数」



注) 棒グラフは右目盛。折れ線グラフは左目盛。枠内の数字は産業計に占める割合。

日本標準産業分類を使用(※の平成19、20年度は旧分類のため「運輸業」のみを計上)。

資料出所: 厚生労働省「雇用保険事業年報」